

ちほめんNEWS



発行所
神戸財務事務所
神戸市中央区海岸通29

発行人
総務課企画係

谷上プロジェクト×神戸財務事務所連携

学生起業支援企画

「KOBEマネーの猫第2弾」を開催!



【KOBEマネーの猫第2弾イベント概要】

開催日	平成31年4月4日(木) 19時~
会場	.me (ドットミー) 谷上駅@神戸
プログラム	①金谷社長と大崎社長との対談 ~学生起業とは何か~ ②金谷社長に色々聞いてみよう!のコーナー ③参加者全員からの1分自己紹介 ④交流会

◆ポイント：前回イベント後、参加した学生の方々から次回開催の声を多くいただき、谷上プロジェクトの即決で「KOBEマネーの猫 第2弾」を企画!

◆当日の様子

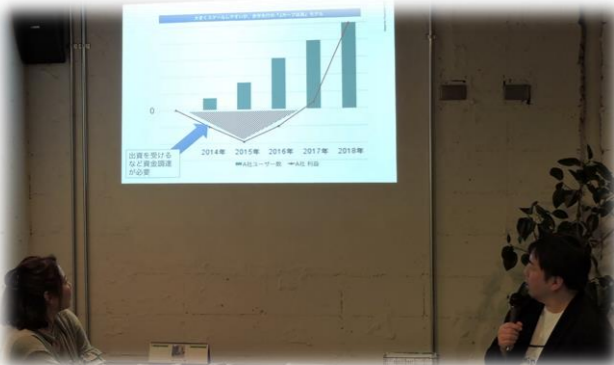
【対談】

金谷元気氏 (akippa株) 代表取締役社長(CEO) には、前回同様「学生起業」について語っていた。対談の相手は金谷氏を古くから知る大崎弘子氏 (株) Kaeru代表取締役) が務めた。

今回はロングバージョンとして、前回になかったベンチャーキャピタルから出資を得るために、インターネットで検索し、検索順にレポートのように電話をかけたこと、や、執行役員が会社をより発展させるため、自らマネージャーからプレイヤーに降格することを申し出た話など、前回の内容により深みを持たし披露した。

【質問タイム】

その後、参加者から金谷氏に対して、「複数から出資を受けているが、出資者から色々言われたりしないか」、「カーブ型の資金モデルはどのタイミングで意識し始めたのか」など資金に関することから、「駐車場事業に集中されているが、事業の取捨選択に勇気は必要か」、「akippaアプリに関して、ユーザー間でのコミュニケーションはあのか」など金谷氏の事業に関する事柄など、多くの質問がさされ、それぞれの質問に対して、金谷氏は丁寧に回答をした。



【交流会】

交流会でより深く意見交換が出来るように、交流会前に参加者全員から1分間で自己紹介をする時間が設けられた。その中で、自身の考えている事業を披露する学生や、金谷氏の話が聞きたいという参加理由を述べた一般参加者の話などがあった。

その後、交流会が始まった。今回は、周知の期間が短かったせいか、前回の第1弾より参加人数が少なく全体で20名程度であったものの、交流会では少人数であったが故に深く意見交換をすることが可能となり、予定していた終了時刻を大幅に超えることとなった。



◆イベントを終えて

【参加者の声】

○谷上で開催されていることに興味を惹かれた。前回学生が多かったと聞き、少しでも刺激を貰えればと思い参加した。
○金谷社長や他の参加者の言葉の端々から、起業に対する考え方や意思が伝わってきた。